

## 中津干潟シングルシードオイスター「ひがた美人」の生産状況と販路拡大の取組みについて

水産振興課

### 1、主旨

中津市の漁業は、水揚げ量の減少や漁価の低迷、さらには漁業者の高齢化や後継者不足なども重なり大変厳しい状況が続いています。

このような中、干潟漁業の復活を目指し、平成24年度より大分県漁業協同組合中津支店が主体となって干潟での牡蠣養殖に取り組んでいます。2年間の試験養殖を経て、昨年度より本格的な牡蠣養殖に着手し、約13万5千個を生産しました。

平成27年度の実績は、15万個となっており、併せて今後も国内外への販路拡大に取組み、ブランド化を更に進めていきます。

### 2、経過と概要

#### (1) 生産の経緯

##### ■これまでの経緯

- 平成24年度（試験養殖） 10,000個生産
- 平成25年度（試験養殖） 16,000個生産
- 平成26年度（本養殖） 生産目標：100,000個
- ◇生産量：135,000個 ◇販売個数：約70,000個 ◇H27年度へ繰越：約65,000個

##### ■平成27年度の実績

- ◇生産目標：200,000個 → ◇現在の個数：150,000個
- ①通常種苗：平成27年6月18日、種苗購入 → フラップシーへ
  - ・平成27年8月10日～9月5日 種苗沖出し 約135,000個
  - ・平成27年8月25日、台風15号被害 約5,000個流失 (残130,000個)
- ②2年目（H26年度繰越）
  - ・約65,000個 → 夏場の斃死 約45,000個 (残20,000個)



## (2) 販売実績 (12月22日～現在)

「ふるさと納税」のお礼、東京都内オysterバー、市内寿司店、ネット販売、郵便局「ふるさと小包」、いいんじやら中津物産市などで 約 9,800 個を販売済

## (3) 今後の商談先

### 【主な商談先】

- 中津市内・・・道の駅「なかつ」・居酒屋・スーパー など
- 大分県内・・・居酒屋 など
- 東京都内・・・オysterバー、ワインバー、居酒屋 など
- バイヤー
- 香港等・・・スーパー、バイヤー、寿司店など

現在、多数の相手先と商談中です。

## (4) 「カキ小屋」オープン (事業主体：大分県漁協中津支店) 【別紙参照】

■期 間：平成 28 年 2 月 5 日 (土) ～3 月 27 日 (日) ※金土日の営業 (24 日間)

■場 所：小祝漁港 (荷捌所) ■席数：48 席

■営業時間：11 時～15 時

■主なメニュー (予定)

- 蒸しカキ：1 人前 1,100 円 (10 個程度) ○焼き物 (舌平目・イカ・ハマ団子)
- 揚げ物 (ハマフライ、ハマカマ、エビサッポ) ○ご飯物 (おにぎり、カキ飯)
- 汁物 (アサリ汁、のり汁) ○ドリンク (生ビール・日本酒・焼酎・コーラ・オレンジ)



蒸しカキ (イメージ)



カキ飯 (イメージ)



揚げ物 (イメージ)



カキ小屋の外観 (H26.12月)



カキ小屋の様子 (H26.12月)



■昨年実績：16 日間 (12 月～1 月・土日) で来場者 1,372 人 (525 組) ・市内 54%

## (5) 郵便局「ふるさと小包」申込受付開始 【別紙参照】

■申込期間：平成 28 年 1 月 15 日 (土) ～3 月 31 日 (日)

■申込先：大分県内の郵便局